

# 災害復旧工事の設計要領 目 次

## 第I編 一般事項

### 第1章 総 則3

#### 第1節 一般事項3

- 1-1 査定設計書作成上の留意事項3
- 1-2 大規模災害における復興係数・復興歩掛について8
- 1-3 総合単価9
- 1-4 災害復旧工法の工夫について11

#### 第2節 工事費の構成13

- 2-1 工事費の構成13

### 第2章 工事費の積算15

#### 第1節 直接工事費15

- 1-1 材 料 費15
- 1-2 労 務 費15
- 1-3 直接経費15

#### 第2節 間接工事費23

- 2-1 総 則23
- 2-2 共通仮設費23
- 2-3 工種区分23
- 2-4 算定方法24
- 2-5 共通仮設費の率分29
- 2-6 運 搬 費33
- 2-7 準 備 費45
- 2-8 事業損失防止施設費45
- 2-9 安 全 費46
- 2-10 役 務 費47
- 2-11 技術管理費48
- 2-12 営 繕 費49

#### 第3節 現場管理費52

- 3-1 現場管理費の項目及び内容52
- 3-2 現場管理費の算定53
- 3-3 現場管理費率の補正53
- 3-4 支給品の取扱い56
- 3-5 現場管理費の積算56
- 3-6 「処分費等」の取扱い57
- 3-7 現場管理費の計算57

#### 第4節 現場発生品及び支給品運搬60

- 4-1 適用範囲60

4-2	施工概要	60
4-3	施工パッケージ	61
第3章	一般管理費等及び消費税相当額	65
第1節	一般管理費等	65
1-1	一般管理費の項目及び内容	65
1-2	付加利益	66
1-3	一般管理費等の算定	66
1-4	一般管理費等率の補正	66
第2節	消費税等相当額	68
第4章	数値基準	69
第1節	数値基準	69
第5章	建設機械運転労務等	73
第1節	建設機械運転労務	73
1-1	適用職種	73
1-2	労務歩掛	73
第2節	原動機燃料消費量	74
2-1	適用範囲	74
2-2	燃料消費量	74
第3節	機械運転単価表	80
第4節	一般事項	90
4-1	建設機械運転労務	90
4-2	指定事項における運転労務数量について	90
4-3	運転日当り運転時間 (T)	90
4-4	運転手を計上する機械	90
4-5	労務単価について	91
4-6	歩掛について	91
4-7	運転手職種別の対象機械	92
第6章	時間的制約を受ける公共土木工事の積算	97
第1節	時間的制約を受ける公共土木工事の積算について	97
第7章	災害査定設計書記載例	101
第1節	積上げ積算による査定設計書記載例(河川災害復旧工事)	101
第II編	共通工	
第1章	土工	109
第1節	土量変化率等	109
第2節	土工	114
2-1	土工	114
2-2	土工(ICT)	146

- 第3節 作業土工157
  - 3-1 床掘工157
  - 3-2 床掘工(ICT)165
  - 3-3 埋戻工168
- 第4節 人力運搬工174
- 第5節 安定処理工178
  - 5-1 安定処理工178
  - 5-2 安定処理工(自走式土質改良工)181
- 第6節 土砂運搬工(不整地運搬車による運搬)185

## 第2章 共通工189

- 第1節 法面工189
  - 1-1 法面整形工189
  - 1-2 法面整形工(ICT)198
  - 1-3 芝付工201
  - 1-4 コンクリート法枠工203
  - 1-5 吹付法面とりこわし工214
  - 1-6 プレキャストコンクリート板設置工217
  - 1-7 人工張芝工221
- 第2節 基礎・裏込砕石工224
- 第3節 コンクリートブロック積(張)工228
- 第4節 石積(張)工262
  - 4-1 石積(張)工263
  - 4-2 平石張工273
- 第5節 場所打擁壁工277
  - 5-1 場所打擁壁工(1)277
  - 5-2 場所打擁壁工(2)292
- 第6節 プレキャスト擁壁工296
- 第7節 補強土壁工(帯鋼補強土壁, アンカー補強土壁, ジオテキスタイル補強土壁)300
- 第8節 補強盛土工310
- 第9節 排水構造物工317
  - 9-1 排水構造物工317
  - 9-2 排水構造物工(現場打ち水路(本体))348
  - 9-3 排水構造物工(現場打ち集水桝・街渠桝(本体))354
- 第10節 軟弱地盤処理工360
  - 10-1 サンドマット工360
  - 10-2 粉体噴射攪拌工(DJM工法)362
  - 10-3 スラリー攪拌工368

- 10-4 高圧噴射攪拌工376
- 10-5 PVD工(プレファブリケイティッドバーチカルドレーン工)393
- 10-6 中層混合処理工396
- 第11節 アンカー工(ロータリーパーカッション式)400
- 第12節 構造物とりこわし工413
- 第13節 コンクリート削孔工416
- 第14節 ガス切断工423
- 14-1 ガス切断工423
- 第15節 吸出し防止材設置工425
- 第16節 目地・止水板設置工427
- 第17節 旧橋撤去工433
- 第18節 かご工449
- 第19節 発泡スチロールを用いた超軽量盛土工456
- 第20節 現場取卸費468
- 第21節 骨材再生工(自走式)473
- 第22節 函渠工477
- 22-1 函渠工(1)477
- 22-2 函渠工(2)484
- 22-3 函渠工(3)大型プレキャストボックスカルバート工487
- 第23節 殻運搬496

### 第3章 基礎工503

- 第1節 鋼管・既製コンクリート杭打工(パイルハンマ工)503
- 第2節 鋼管・既製コンクリート杭打工(中掘工)510
- 第3節 鋼管・既製コンクリート杭打工(杭頭処理工)518
- 第4節 場所打杭工(全回転式オールケーシング工)519
- 第5節 場所打杭工(リバースサーキュレーション工)526
- 第6節 場所打杭工(アースオーガ工, 硬質地盤用アースオーガ工)533
- 第7節 場所打杭工(大口径ボーリングマシン工)539
- 第8節 場所打杭工(ダウンザホールハンマ工)549
- 第9節 泥水運搬工569

### 第4章 コンクリート工571

- 第1節 コンクリート工571
- 第2節 型枠工584
- 第3節 張りコンクリート工589

### 第5章 仮設工599

- 第1節 仮設工599
- 第2節 鋼矢板(H形鋼)工609

- 2-1 バイブロハンマ工609
- 2-2 バイブロハンマ工(軽量鋼矢板打込引抜工)632
- 2-3 油圧圧入引抜工636
- 第3節 鋼矢板工(アースオーガ併用圧入工)651
- 第4節 鋼矢板(H形鋼)工(クレーン引抜工)655
- 第5節 鋼矢板施工法選定(参考)658
- 第6節 仮設材設置撤去工662
- 第7節 足場支保工671
  - 7-1 足場工671
  - 7-2 支保工674
- 第8節 締切排水工677
- 第9節 土のう工682
  - 9-1 土のう工682
  - 9-2 大型土のう工683
- 第10節 仮橋・仮棧橋工689
- 第11節 汚濁防止フェンス工702
- 第12節 仮囲い設置・撤去工705
  - 12-1 仮囲い設置・撤去工705
  - 12-2 雪寒仮囲い工706
- 第13節 仮設防護柵工(切土及び発破防護柵工)715
- 第14節 濁水処理工(一般土木工事)719
- 第15節 敷鉄板設置・撤去工722
- 第16節 防塵処理工725
- 第17節 法面工(仮設用モルタル吹付工)728
- 第18節 交通誘導警備員733
- 第III編 河川
  - 第1章 河川海岸737
    - 第1節 消波根固めブロック工737
    - 第2節 消波根固めブロック工(ブロック撤去工)768
    - 第3節 捨石工772
    - 第4節 消波工775
  - 第2章 河川維持工791
    - 第1節 伐木除根工791
    - 第2節 塵芥処理工802
    - 第3節 粗朶沈床工814
    - 第4節 多自然型護岸工819
      - 4-1 巨石積(張)工819
      - 4-2 木杭打工827

- 4-3 巨石据付工828
- 第5節 護岸基礎ブロック工830
- 第6節 かごマット工838
  - 6-1 かごマット工(スロープ型)838
  - 6-2 かごマット工(多段積型)840
- 第7節 ブロックマット工844
- 第8節 袋詰玉石工848
- 第9節 笠コンクリートブロック据付工851
- 第10節 グラウトホール工855
- 第11節 連節ブロックの水中吊落し工857

### 第3章 砂 防 工861

- 第1節 土 工861
  - (1) 土 工861
  - (2) 土工(ICT)872
- 第2節 コンクリート工878
  - (1) コンクリート工878
  - (2) コンクリート工(ケーブルクレーン打設)887
  - (3) 残存型枠工894
- 第3節 養生工(練炭)899
- 第4節 仮締切工900
  - 4-1 砂防土砂仮締切・砂防大型土のう仮締切900
  - 4-2 砂防コンクリート締切905

### 第4章 地すべり防止工909

- 第1節 集しゅう水すい井せい工(ライナープレート土留工法)909
- 第2節 地すべり防止工(集排水ボーリング工)917
- 第3節 地すべり防止工(山腹水路工)925
- 第4節 地すべり防止工(ふとんかご)938
- 第5節 地すべり防止工(じゃかご)941
- 第6節 集排水ボーリング孔洗浄工944

### 第IV編 道 路

- 第1章 舗 装 工949
  - 第1節 路 盤 工949
    - 1-1 路 盤 工949
    - 1-2 路盤工(ICT)959
  - 第2節 アスファルト舗装工966
  - 第3節 コンクリート舗装工978

### 第2章 付属施設985

- 第1節 防護柵設置工985
  - 1-1 ガードケーブル設置工985
- 第2節 落石防止網(繊維網)設置工990
- 第3節 立入り防止柵工991
  - (1) 立入り防止柵工991
  - (2) 箱抜き工998
- 第3章 道路維持修繕工1001
  - 第1節 路面切削工1001
  - 第2節 舗装版破砕工1007
  - 第3節 舗装版切断工1012
  
- 第4章 共同溝工1017
  - 第1節 電線共同溝工(C・C・BOX)1017
- 第V編 建設機械経費
  - 第1章 機械経費1037
    - 第1節 請負工事機械経費積算要領1037
    - 第2節 建設機械損料表の見方について1043
    - 第3節 建設機械等損料算定表1047
- 第VI編 参考資料
  - 第1章 歩 掛(参考)1143
    - 第1節 アンカー式空石積工1143
    - 第2節 連続繊維補強土工1148
    - 第3節 落石防護柵設置工(人力施工)1154
  
- 第2章 設計資料1157
  - 第1節 基礎資料1157
    - 1-1 流速計算表1157
    - 1-2 丸太材積(立方メートル)1159
    - 1-3 鋼材諸元1161
    - 1-4 河川港基準面一覧表1164
  - 第2節 設計資料1165
    - 2-1 のり面保護工選定資料1165
    - 2-2 ブロック積1169
    - 2-3 擁壁設計資料1177
    - 2-4 地すべりの安定解析と安全率1186
    - 2-5 地すべり防止工法例1200
    - 2-6 アンカー工の設計・施工1207
    - 2-7 護岸用鋼矢板選定についての留意点(参考)1210
    - 2-8 鋼矢板護岸(査定参考)1210
    - 2-9 一般鉄筋コンクリート設計資料1245

- 2-10 コンクリートの養生について1248
- 2-11 仮締切堤設置基準(案)1249
- 2-12 鋼矢板二重式仮締切工法1253
- 2-13 砂防堰堤設計資料1253
- 2-14 橋梁計画に関する資料1256
- 2-15 海岸の根固工, 消波工の設計1261
- 第3章 「美しい山河を守る災害復旧基本方針」の概要について1263
- 第1節 「美しい山河を守る災害復旧基本方針」の概要について1263
  - 1-1 これまでの改定経緯1263
  - 1-2 平成30年の改定について1264
  - 1-3 ガイドラインの位置付け1265
  - 1-4 災害復旧の基本的な考え方1265
  - 1-5 原形復旧のポイントについて1268
  - 1-6 改良復旧のポイントについて1273
  - 1-7 多自然川づくりアドバイザー制度等1280
  - 1-8 参 考1281
- 第2節 「美しい山河を守る災害復旧基本方針」ガイドラインの改定について1283

(参考資料) 激甚な災害後の大規模な河川整備における一層の河川環境の保全を目指して

—「多自然型川づくり」アドバイザー制度の創設—1309

- 第3節 環境に配慮した海岸の災害復旧1312
- 第4節 改良復旧事業の取扱いと事業計画策定について1315
- 第5節 改良復旧事業の事例1328
  
- 第4章 災害復旧工法について1339
- 第1節 河川護岸工法検討例1339
- 第2節 復旧工法の事例1341
- 第3節 多様な護岸工法の試み事例1356
- 第4節 そ の 他1368

主要技術基準及び参考図書1375